



グリーンで、 メリークリスマス!

街中がクリスマス気分で盛り上がる12月。おうちの中のグリーンも雰囲気アップしたいですね。コツは、色選びと上手な小物遣い。きつと家族やお客様も喜んでくれますよ。

150ほどのヘデラをクリスマスツリーに見立て、ベルベッドのリボンと赤い造花などで飾り付けた。赤を基調にしたテーブルクロスの上に、天使や観葉植物などを置いてゴージャスに



「シンボルツリーをアレンジ」

モミの木やコニファーを用意しなくても、部屋に大きめの観葉植物があれば大丈夫。クリスマスツリーに見立ててみては？ 赤いリボンなどを巻き付け、根元に雪代わりの綿を置きます。星や電飾などを飾り付ければ、シンボルツリーがクリスマスツリーに変身!

「小物を多用したディスプレイ」

大きなツリーは移動させにくいですが、小物なら場所替えや植物の入れ替えが容易です。11月頃から、サンタや雪の結晶などをデザインしたギフト用の紙箱や缶が出回ります。その中に、観葉植物をビニールポットのまま入れて飾りましょう。

ほかのクリスマスグッズと一緒に置けば、部屋の一角がクリスマス・コーナーに早変わり。パーティーの終わりに観葉植物を箱ごと包めば、素敵なお土産になります。

「ピックや置物を効果的に」

ピックや置物は、簡単にクリスマスらしさを演出できるスグレ物です。ピックは、植木鉢に挿すだけととても便利。毎年飾るリースも、いつもと違う雰囲気になります。また、玄関の植木鉢のそばに、サンタなどの置物を並べると、お客さんに「ウ

エルカム」の気持ち伝えやすくなりますよ。

「流行色を取り入れる」

クリスマスカラーと言えば、赤、緑、白。赤は「キリストが流した血」で愛を、緑は「常緑樹」で永遠の命を、白は「雪」で純潔を表します。この3色に金や銀を取り入れると、一気に気分がアップ。クリスマスグッズにも流行色があり、今年はピンクなど、パステルカラーが人気です。上手に取り入れると、今年らしいアレンジが出来ますよ。



冬は観葉植物の根が弱りやすいので、植え替えずにポットのままギフトボックスへ入れる。水やりの際に、ポットをボックスからすぐに出せて楽ちん♡ 戻す時は、水気を切ってからポットを英字新聞やされいな包装紙で包んでおく。紙箱に水が染みるのを防ぎ、見た目もおしゃれで一石二鳥



サンタなどの置物を玄関や庭に置いて、雰囲気アップ!



ピックの柄の部分はハサミなどで切って長さ調節可能。元々短い物もある



ツリーがなくても、ギフトボックスなどの小物で雰囲気作りが出来る

●「緑と暮らそう」のバックナンバーは本誌ホームページで見られます。ネコ太・チュウ太も活躍していますよ! お気楽Life、今まで身に着けた衣装やかぶり物、たくさんのともだち……かわいい姿が満載です。「読売ライフ」で検索してみてくださいね。